# 係等格だよう



佐賀県公立小中学校事務研究会 編集発行人 森 清隆

## 会員各位

会員の皆さま、先月の第18回研究大会お疲れさまでした。1学期も残り2週間弱となりました。今年は 小雨で空梅雨ではないかと、暑さには十分お気をつけください。

今年度の「佐事研だより」の担当は、順番に、41号より(鳥栖市・神埼郡・佐賀市)、(佐賀郡・小城市)、(唐津市・東松浦郡・杵島郡)、(武雄市・伊万里市)です。その他については調査広報部長にて行う予定です。よろしくお願いします。※各地区名称は前年度の名称でしております。ご了承ください。

# 第18回 大会アレケート集計結果

大会アンケート集計にご協力いただき、ありがとうございました。今回の特別講演(古川事務長様)・分散会方式の会員討論は、目新しいようで好評でした。

第18回大会アンケート集計表

年代	20代		
回答	古川様講演	会員討論	
大変よかった	6	6	
良かった	4	7	
普 通	3	l	
良くなかった	1	0	

年代	40代		
回答	古川様講演	会員討論	
大変よかった	13	6	
良かった 16		15	
普 通	4	11	
良くなかった	0	l	

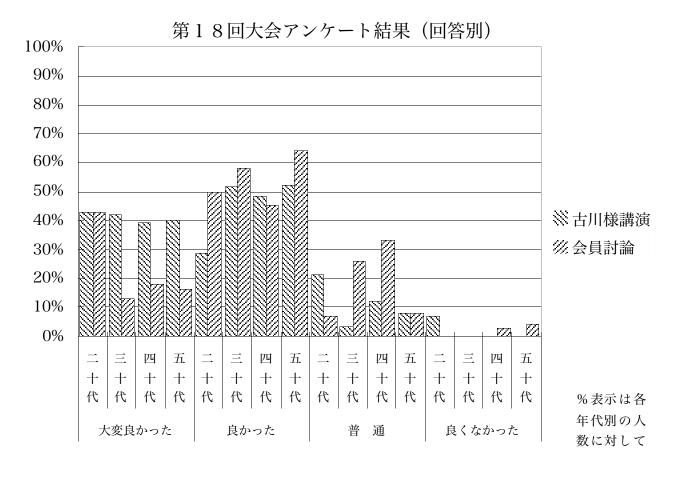
年代	合	計
回答	古川様講演	会員討論
大変よかった	42	20
良かった	49	56
普 通	10	22
良くなかった	1	2
合 計	102	100

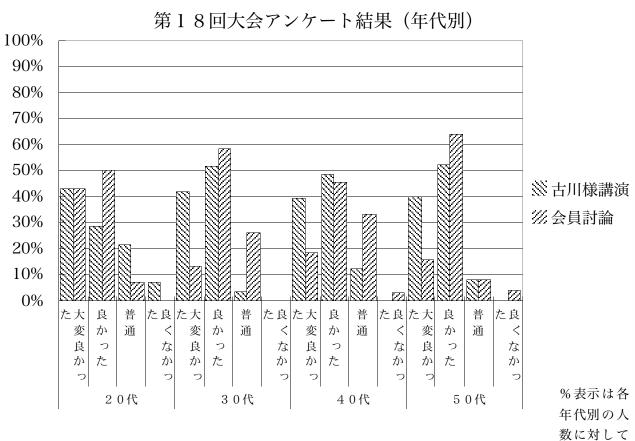
年代	30代		
回答	古川様講演	会員討論	
大変よかった	13	4	
良かった	16	18	
普 通	1	8	
良くなかった	0	0	

年代	50代		
回答	古川様講演	会員討論	
大変よかった	10	4	
良かった	13	16	
普 通	2	2	
良くなかった	0	1	

アンケート提出数	104	
内数(県内)	99	
内数(県外)	5	
(一部無回答有)		

参加者数	233
内数(県内)	220
内数(県外)	13
回収率	44.6%





アクセス! (http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/)

以下は、大会アンケートのコメント欄です。

## 古川様講演

## 県内

- 未記入:よく勉強されると思います。
- 20代:今後の学校運営に参画する為の手段を教えて頂き大変良かったです。
- 20代:難しかった。
- 20代:よく学校事務職員が学校経営にどう参画していくか考えますが、その一つの組織論として大変有意義なお話でした。
- 20代:まだ毎日の仕事を理解することだけで頭がいっぱいで、マネジメントまでは考えられなかった。
- 20代:今はルーチンワークに追われている状況だが、その上を目指す必要があると感じた。
- 20代:質問者に講演者の真意が伝わっていなかったようで、すばらしいこうえんだったなぁと思った私にとっては残念でした。
- 20代:難しい内容だったので全て理解はできなかった。しかし、事務室経営(学校経営)については、常に頭にある悩みです。
- 30代:建設的な内容で非常にためになりました。
- 30代:組織マネジメントの手法について聞けたのは有意義だった。難しいが自分のものにして活用したいと思う。
- 30代:今度の 7/5 で更に深めたい。当然の事で(民間)ありながらルーチンワークをこなす内に考える力が劣っている。
- 30代:組織マネジメントについて、職種の違う人との打ち合わせで重要なことを伝えていく大切さを 痛感しました。
- 30代:少し難しかった。勉強します。
- 30代:内容は良かったけれども完全に事務長向けで、主事・主査にとっては雲の上の話みたいな印象 だった。
- 30代:わかったようなわからないようなこれから勉強して組織マネジメントを実践していきたいと思います。それと、事務長さんは話が上手いなあと感心しました。
- 30代:自分なりに学校のため(子供のため)を思い、日々の仕事に取り組んでいるが、独善的だったのかなと思う。もっと組織の一員として取り組む必要があると感じた。
- 30代:多分、まだ奥の深い研修課題だと思うのでこれからも勉強が必要だと感じました。
- 30代:安定した公務員として甘えるのではなく企業並の意欲を持つことが大事とのことが、これからの参考になりました。
- 30代:少々むずかしい・・・かった。
- 30代:古川先生ご自身も言われていたように、今回は組織マネジメントについての概要だったと思うので、今後もこの件について研修をお願いしたいです。とてもためになりました。
- 30代:研修レベルではなく、校長会等で是非広めていってほしいです。
- 30代:事務職員の不得手部分。考えるきっかけになる。
- 30代:古川事務長さんは、自ら道を切り開いていく先導者である。独創性・行動力など学ぶべき所がたくさん話に盛り込まれ、自分も少しでも近づけるぐらいの学校事務職員としての力量をつけたい。
- 30代:考え方がとっても参考になりました。時間が足りなかった。校長になってほしい。
- 30代:経営って何?と思ってあまり積極的に取り組もうとしてなかった自分がいたのですが、間違いなんだと気付きました。勉強の方向性が見えてきた・・・気がします(まだ消極的でだめですね)。でも、少しパンクしてるかも・・・全く知らない世界だったなぁと勉強不足を痛感しています。
- 40代:学校組織マネジメントが評価制度の項目にくみ入れられ、または参考にされるのではないかという質問があったが、自分もそう思った。
- 40代:ルーチンワークだけならアルバイトでもできる、事務職員だからできること、をやっていかなければならない。
- 40代:事務職員が学校経営に参画するための方策としてたいへん参考になった。
- 40代:マネジメントしていくスキルのヒントを示されてわかりやすかった。
- 40代:お仕事をした上に大変な勉強をされていることに感心させられました。ありがとうございました。
- 40代:今後、事務職員としての生き残りの為にどうすればといろいろ考えていたところ一つの方向が

示されたようでした。

- 40代:いつまでもぬるま湯につかっている状態で湯もどんどん冷たくなっているのに気づかずにいる。 出られなくなってからでは・・・。古き良き時代はもう終わりつつある。今、未来に向かって動き 出さねばと思った。
- 40代:学校が変われば、組織運営、意志疎通がバラバラだったりして、そこに対する関わりのヒントを与えてもらいました。
- 40代:以前にすこしだけ組織マネジメントの概要の一部分だけ聴いていたので何となく理解できた気がするが、実際に学校でと考えればもっと詳しく講義を受けないと実行には移せない。あと数回開催して欲しい。
- 40代:わかりやすい説明でよかった。
- 40代:理論ではなくやはり実際の問題に当たって考えないと身にしみないと思う。 7/5が有意義なものとなることを願います。
- 40代:7月にもっと詳しく聞きたいです。
- 40代:大変わかりやすいお話でした。自分を見つめ直した時、毎日の忙しさに追われミッションなんて考えたこともなかったようです。もう一度初心にもどって考えてみようかと思います。
- 40代:言葉が難しくてよくわからなかった。
- 50代: 熱意はつたわりましたが、もっとわかりやすく体系的に話をしていただければよかったと思います。 7/5、具体的な説明をされるのを楽しみにしております。
- 50代:教育改革は、事務職員の意識改革からですね。そして実践。
- 50代:必要性は分かるが。
- 50代:「学校」を「企業」に。「事務」を「あなたの部署」に変えれば、一般のセミナーとして通用 する、良いセミナーでした。
- 50代:普段聞けない話なので興味深く聞いた。
- 50代:うまい。
- 50代:どう実践するかが問題だと思いました。
- 50代:多忙化を生み出す元凶にふれずに、マネジメントを言っても現実性はない。しかし、現実とのギャップがあるから逆に、マネジメントの手法は分かりやすかった。但し、普通に勉強している者にとっては、他人事としか受け取られないか心配。・(別の機会に)学校という狭い領域ではなく、少なくとも県教委、地教委、地域及び学校を含めた分析とマネジメント(相関性)を話して下さいネ。
- 50代:古川氏は広く勉強しているなと感心しました。
- 50代:新しい分野の話でもっと深く知りたいと思った。

#### 県外

- 30代:目からウロコの思いでした。これからの学校に必要なことが吸収できました。
- 30代:たいへん勉強になりました。

## 会員討論

#### 県内

- 未記入:会員討論の人数、会場割当ての決め方で割当て人数に誤差((第2は28人、第4は126人)がでたのは何でですか?事前に希望とりもなかったので平均的に分けても良かったと思いますが・・・
- 20代:他の学校での取り組み内容や他の先生方の意見を知ることが出来て大変良かったです。
- 20代:発表者の先生方の大切にしていることや、様々工夫して仕事されているお話を聞けて、とても よかったです。私も学校に帰り、役立てたいと思います。
- 20代:いろいろな人の考えをきけてとても参考になった。
- 20代:内容も充実したものだったが、なにより自分のモチベーションが上がったことが一番だった。
- 20代:発言を求められ緊張したが、他の事務の方の意見を聞くことができてよかった。
- 20代:話しっぱなしでもったいなかったです。
- 20代:皆さんの疑問点や悩みがわかって良かったと思う。
- 30代:欠員補充の一年採用で不安山積みのまま 2ヶ月あまりを過ごしていましたが、先輩方のお話、アドバイスにパワーをもらいました。子供たちのために、自分に出来ることを精一杯頑張ります。ありがとうございました。

- 30代:質問できる内容ではなく、意見ぐらいしか言えない!!・・・
- 30代:県内の事務長の朗らかな話がきけて、少しは心が温まりました。共同実施に熱心な県外の事務 長の話もきけました。
- 30代:なかなか盛り上がらない雰囲気だった。企画自体は悪くなかったのだけど、みんな消極的。その分、司会の話の振り方が良かった。
- 30代:共同実施で校納金事務を教員から事務職員へ移行して喜ばれたと話されましたがこのことは今、 事務職員が人員削減で仕事量も増えている状況では賛成できません。仕事が増えているという理由 だけで言っている訳ではありません。学校経営には校長を補佐する立場でこれまで以上に参画する とか、今日、講演で述べられた組織マネジメントを実践していくような仕事をしていくことがこれ からの事務職員のあり方ではないでしょうか。お金がからむのは事務の仕事というのはおかしいと 思います。なまいきなことを言ってすみません。しかし教員がお金の管理ができていないから引き 受けるのはどうでしょうか。私ならば指導して適正な事務に戻すよう図ります。
- 30代:意見発表を聞くのはよかった。その後の討論会はなかなか意見を出しにくい展開だったと思う。 (手をあげたが当ててもらえず、その後話題が移っていったので発言の機会を失った)時間が足り ませんでしたね。
- 30代:共同実施に加配が伴わず、事務量が増大するのみでは先が見えない不安がありますが、教員との連携を取りつつ、「学校に必要な事務職員像」を教員(教務主任等)にインパクトを与える事が必要だという事に気付かされました。
- 30代:せっかく発言されても、声がききとりにくい場合もあったので、マイクを使用した方がよかったのではないでしょうか。
- 30代: 3人の体験談がよかったです。できれば女性の声もききたい。
- 30代:わかりやすく、よかったです。
- 30代:いろいろな意見を聞くことができてよかったです。
- 30代:少し未来が見えてきそうな気がしました。
- 30代:発言者が今ひとつテーマに沿った話が出来なかったような気がする。ただ、人前で意見を発表する場としては効果的だったと思うし、少しでも緊張した中で、眠気に負けてしまう午後からの日程に組み入れてほしい。
- 30代:もっと活発に(特に若い人の)意見がでればよかった。分科会方式を今後も取り入れてほしい。
- 30代:自分のいたらなさが・・・
- 40代:事務職員の頑張りが、聞けて良かったです。若い事務職員頑張らないと!
- 40代:今までと違った内容でよかったと思う。
- 40代:現在そしてこれから私達を取り巻く状況はどんどんかわっていくだろう。現状把握とこれからの仕事をしっかり考えながら進んでいくしかないと思う。自分がかわらなければ動かなければ何も変わっていかないということをしっかり心にとめておく必要があると思う。
- 40代:事務長としての責任、事務室を出て学校をまわり、改善していくということばが印象的でした。
- 40代:まだまだ意識を変え、視点を変えないとと思った。
- 40代:名脇役でもいいから学校に必要な職員でありたい。
- 40代:最初、意見が出しにくいふんいきだった。テーマに沿った意見発表や設問が必要なのでは。共同実施の課題が出たがもっと掘り下げたがよかったのでは。
- 40代:教育改革が進む中、今後の方向性が不透明中、各人それぞれの意見を聞けて、参考になった。
- 40代:年齢層の違いが良い面と悪い面で出たような気がした。しかし参加型の研修会は今後も必要であるのではないかと思う。開催する側は大変ご苦労様でした。
- 40代:今までのような講演(全体で)がいいのではないか。
- 40代:現況に満足したり、立ち止まったりしてはいけないという感を強くしました。
- 40代:他地区の事務職員の考え等が聞けて良かったと思います。ただ、事務長さんだけが発言され、 それも、自信たっぷりに意見を言われるので反論ができませんでした。
- 40代:事務長クラスの意見がたくさん聞けてたいへん勉強になった。
- 50代:耳慣れないテーマでもあり、理解するには時間もかかると思う。質疑にも出たように警戒感も持つ。
- 50代:一般会員の目線の討論がなされ興味を持って聞かせてもらった。形式的にも面白い試みだったと思う。

- 50代:討論の時間が短かった。
- 50代:時間が不足した。もっと時間があれば全員の声を聞けたと思う。
- 50代:○○さんは◎。共同事務は最後のまとめに、どれだけのメンバーが賛同するのかはギモン。
- 50代:学校にはだれの分担と決まっていないようなグレーゾーンのような所があると思うが、そこを 考えられることが大切ではないでしょうか。
- 50代:発表者の受け取り方が少しずれていたかと思いました。すみません。
- 50代:初めての分科会方式だと思うが、同じ内容のテーマなので他の会場もききたかった。

## 県外

30代:どの県でも課題は同じだと思いました。

#### その他

50代:未来像としての意見が少なかったのが物足りなかった。

#### その他

#### 県内

- 20代:このような事務職員の意識を高める研修は実務研修と並行してどんどん行ってもらいたいと思った。
- 20代: 学校とは子供がいてナンボですよね。教員や行政側だけでなく、子供や保護者に必要とされる 事務職員でありたい・・・・
- 20代:総会で午前中つぶれるなら、昼から参加した方が良かったと思いました。
- 30代:佐事研のホームページの作成等陰の努力に尊敬します。
- 30代:佐賀県事研の分科会は初めて体験しました。佐事研10年目?!この辺りでレセプションを期待しています。
- 30代:総会の時も感じた事だけれど、今日は全体的に反応が悪かった。みんなすごくつかれている様な印象だった。
- 30代: もう少し古川先生の講演をききたかったです。いろいろ事情があったとは思いますが、受付時間(開始時間)は早い方がいいと思います。
- 30代:予算書(案)の時に思ったことですが、要項送料がかさむようだったら、いっそのことHPに 要項を掲載し、それを各校がプリントアウトしたらどうでしょう。参加する意志のある人がプリン トアウトして決裁をもらう・・・というように。(最近では学校の研究発表会要項がHPに載って いる例もよくあります)
- 30代: 今までの講師の方を招いた講演も、経験がまだまだ未熟な私にとっては全体的な話を聞くのは 非常に役に立っている。ただ、今回の研修大会が従来とは違ったと感じた参加者は多少増えたので はないだろうか。多数の参加者が一つの会場で一日を過す(一部不満も出ていた)今までのやり方 から移行できる時ではないだろうか。
- 30代:分科会は20名くらいがちょうどよいと思います。組織マネジメントの講演はとてもおもしろかったです。
- 40代:私語は慎んで欲しい。午前中はずっと聞こえていた。(周りは迷惑では!)
- 40代: 今、共同実施等で時間を作り、教員の事務軽減をはかっても、目に見えぬ教員の忙しさは変わらないという意見が出たが・・・少なくとも事務職員がいなければ事務を教員に戻さなければならず、それは困る、事務職員がいないと忙しくなると・・・思わせたい。
- 40代:ノーネクタイの人が多く、今からの時代にあっているのでよかった。
- 40代:マイクを利用してほしい(第3)
- 40代:言い訳にしか聞こえないと思うが、日々の面倒な市費財務処理に追われ、なかなか、学校運営 参画へ行動が移せない。(唐津市)
- 50代:分科会形式はいい形だと思いますが、会員の参加が少なく会員の意識の活性化も必要かもしれない。若者の育成、会員の研修のため、分科方式を小規模にする、そして多数の人が意見を言える研修会にすべきです。
- 50代:午前中の開始時間は、この時間からで良い。
- 50代:森会長の「校長を出すのが~」が、会員の意志と合致しているかどうか?半分は、ソッポを向いているのでは?☆勝手なことを書きました。
- 50代:分科会式もたまにはいいと思う。

県外

30代:大変お世話になりました。

その他

50代:大会とは関係ないですが、会員専用ページの充実に期待しています。

## 教職員評価・育成システムの試行

県教委は平成18年度の完全実施をめざして、6月よりモデル校県内義務制35校 県立学校8校が決定。

三神地区	鳥栖小、千代田東部小、三田川小、基山小、鳥栖中、北茂安中、神埼中
佐城地区	日新小、開成小、思斉小、三日月小、南部小、成章中、川副中、大和中、東部中
唐松地区	長松小、呼子小、厳木小、七山小、唐津五中、値賀中、鏡中
杵西地区	大町小、江北小、六角小、伊万里小、武雄中、啓成中、有田中
藤津地区	鹿島小、塩田小、嬉野小、鹿島西部中、大浦中
県立	省略

試行 平成17年6月から

## 国家公務員給与構造の見直し案 (8 月勧告に盛り込みへ)

基本給 40 万円で月額最大 28,000 円のカット

人事院は、平成17年5月25日国家公務員の給与構造見直し案を明らかにした。「地方で公務員の給与が 民間より高い現状を是正するため、俸給(基本給)を30代半ば以降で最大7%、全体で5%程度引き下げる 一方、東京など民間給与の高い都市部で「地域手当」を支給する」とした。

引き下げ幅は、係長以下の若手職員は5%未満か、引き下げなしとして、昇給カーブを緩やかにする。本省の事務次官や局長らも引き下げる。組合や各省と調整して、査定昇給の導入などと合わせ8月の人事院勧告に盛り込む方針。国家公務員に準じる地方公務員の給与にも影響を与えそうだ。地域手当は人口五万人以上の市単位で支給地域を指定。民間賃金の水準に応じて基本給などの3~18%分を上乗せする。

昇給は、現行の一ランク(号俸)を4分割して、成績で差をつける。ボーナスも現在より勤務実績が反映される仕組みに変え、成績のランクごとに人数の割合を定めることで実効性を担保する。

見直し案ではこのほか、①転勤した職員に三年を限度に 3~6%の「広域異動手当」を支給 ②本府省の課長補佐以下を対象に「本府省手当」の支給 ③多様なキャリアアップ制度として専門スタッフ職の新設などを盛り込んだ。

佐賀新聞(平成17年5月26日)より

## く ひと休み >

ガンを探し出せ (完全国産・胃カメラ開発)

胃カメラという道具により胃がんを早期発見できるようになり、世界中のたくさんの患者の命を救っているのだ。実は日本人が開発したということは、あまり知られていない。しかも、まだ戦争のきずあとが残る昭和25年のことである。胃カメラの開発は、戦争を生きのびた外科医のなんとかして人の命を助けたいという願いが始まった。

「胃を内側から写真に撮ったら、胃がんを早期に発見できる。」とひとつのアイデアが浮かんだ。じつはこの試みは今から130年以上の前のドイツにもあった。大道芸人が刀を飲み込む芸を見て思いついたのである。

ジュニア版 NHK プロジェクト X 第3巻より

※ 現在のものは、試行錯誤され、相当開発も進んでいると思うが、何事も最初はすごいなと思う。

## ~健康とダイエット~

ここ最近、肥満や生活習慣病、更年期障害などから健康を損なってしまう現代人が急増していますが、その危険性に気づいていない人が意外に多いように思われます。

ダイエットを健康的に行いたい、体の不調を改善したいと思っていませんか?ダイエット=体重の減量という直結した考えにより、急激に食事量を減らして身体の健康を損なうこともあります。ダイエット=脂肪アクセス! (http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/)

率を減らすことで招いた病気(拒食症や骨粗鬆症など)もあります。 20 代だと脂肪率は男性は約 $11\sim15\%$ 、女性は約 $21\sim25\%$ 、理想値です。だから摂食しない過度な食事制限は危険信号です。急激に体重を落とすとリバウンドが早くなります。

ダイエットはBMI値(ボディ・マス・インディクス・体格指数)の確認が必要です。

<計測方法>BM I 値=体重(kg)÷ [身長(m)] 2

BMI値 20以下 痩せすぎ 21~25 理想的 26~40 肥満1~3 41~ 肥満4

BMI値が20~25が理想体型といわれており、それ以下でも以上でも要注意です。22前後が最も理想的だといわれています。健康なダイエットのポイントとして『朝食の重要性』があげられます。朝食を抜くと夕食が消費しきれず脂肪と残り、基礎代謝の悪い体ができてしまうので、3食きっちり食べる(特に朝食)習慣づけが大切です。

次に『適度な運動』も必要です。運動により代謝機能を活発にして、痩せやすい体を作ります。余分な脂肪を落とすためには、有酸素運動が効果的です。ストレッチ、ウォーキング、エアロビクス等が最適です。ジョギングよりウォーキングの方が膝にかかる負担が軽い運動と思われます。理想値で足踏みする努力も「適度な運動」にかかっています。

「低インシュリンダイエット」と「アミノ酸ダイエット」を紹介します。

## 「低インシュリンダイエット」とは?

ぜい肉のもとである脂肪細胞が肥大する原因となっているのが、すい臓から分泌されるインシュリンというホルモンです。インシュリンの過剰分泌は、血糖値の急上昇が原因です。逆に、血糖値が緩やかになればインシュリンの過剰分泌も抑えられ、血糖が血液や肝臓、筋肉に分け与えられてぜい肉となることはありません。

- \*急に血糖値を上げないように食事療法すること
- \*G I 値の低い食事を積極的に取り入れること(例えば主食白米の量を調整し玄米を取り入れるなどの食事メニューの工夫もよいでしょう。)

## 「アミノ酸ダイエット」のしくみ

体内にはリパーゼという脂肪燃焼酵素があり、脂肪を分解し血液中へと送りこんでくれます。このリパーゼの働きを活性化してくれるのがアミノ酸です。ほかにも基礎代謝をアップするのに必要な筋肉を作るのもアミノ酸。脂肪燃焼の原料をつくるのに必要なカルニチンや高コレステロール改善作用のあるチロシン、食欲抑制をサポートするヒスチジンは有名です。水分代謝を活発にして、むくみをとってくれたり、肌の弾力を保つコラーゲンもアミノ酸が主成分なのです。

体内で合成できない必須アミノ酸が多く含まれる食品

- 1. おにぎり(油をつかっていないシンプルなもの)
- 2. 鶏のから揚げ(皮を除くとカロリーダウンに)
- 3. マーボー豆腐(唐辛子には代謝アップ効果も)
  - \*ダイエット中は高タンパク低脂肪の食品を積極的に取り入れると効果的です。

<参考文献>HP;健康ダイエット、私のインシュリンダイエットのすすめ

## 散歩のすすめ

最近、運動不足の解消にということで、盛んになってきているのが、ウォーキングです。ウォーキングは、ダイエットや高血圧に効果が有り、健康維持に役立つようです。手軽にできるので、ウォーキング人口も増えているようです。特に、中高年の方に、熱心に取り組まれている方が多いです。 ウォーキングもいいですが、日頃の運動が、まあまあ足りている方は、もう少し余裕のある散歩はいかがでしょうか。散歩は目的が漠然として、のんびりできる点がすばらしいのではないでしょうか。おそらく散歩は、一時的に、いろんな悩み、不安からあなたを、開放してくれるでしょう。広辞苑によると、ウォーキングとは・・・歩くこと

歩行健康維持体力増強のための運動 散歩とは・・・気晴らしや健康などのためにぶらぶら歩くことです。 散歩にはウォーキングにない効用があるみたいです。 散歩の効用等を思いつくまま挙げてみると、

気分転換、精神の安定 自然を体感 地域との交流、出会い

思考する、想いをめぐらすこと 夕涼み、避暑 等があります。

今とは違って昔(私が子供のころ)はエアコンも無かったし、よく散歩している人を見かけたような気がする。ウォーキングしている人はいなかったのではないでしょうか。運動は、日ごろの生活で十分取れていたのだろう。散歩の必要性はあっても、ウォーキングの必要性はなかったかもしれない。現在、散歩は飼い犬だけの特権になった感があります。

いい散歩をするには、いい場所が必要です。散歩にふさわしい場所としてまず車の交通量の少ないところが挙げられます。川沿いの土手、海辺の砂浜、森林浴のできる公園等いいですね。近くに適当な散歩コースがない時は、車等を使って移動しての出張散歩も楽しいでしょう。デジカメを片手に、散歩に出てはどうでしょうか。新しい発見があるかもしれません。

## 捨て印等について

#### ○捨て印

捨て印というのは、後で、その文書の字句を訂正する必要が生じた場合のため、あらかじめ文書の欄外におしておく印のことです。つまり、事前にもらっておく訂正印のことです。 捨て印があれば、これを利用して、文章の内容を自由に変更することが可能なので、よほど 信頼関係のある当事者以外、押印しない方が良いでしょう。万一、相手方が勝手に手持ちの文書の字句を訂正した場合のことも考え、自分の所持する文書は、しっかり保管しておくことが大切です。捨て印のやり方は、文書の欄外に文書の記名(署名)押印に用いた同じ印鑑で、全員が押印します。押印する場所は、文書が横書きなら上部か左側に、縦書きなら上部がよいでしょう。また、文書が2ページ以上ある場合には各ページごとに押印します。

## ○訂正印

訂正印とは、文書に記載された字句を訂正したいとき、それが当事者の意思に基づいて行われたことを明らかにする印をいいます。訂正印の押し方、訂正のやり方もいくつかの方法があります。望ましい方法は、まず誤った文字の上に二本線を引きます。次に横書きの場合は、その上部に正しい文字を記入します。その次に二本線を引いた上に、記名(署名)押印に用いた同じ判で押印します。当事者が二人以上いれば、全員が押印します。別の方法は、捨て印と結果的に同じになります。誤った文字の上に二本線を引き、その上部に正しい文字を記入します。次に横書きなら、その上部または側面の欄外に、訂正した文字の字数を記載します。二字消して一字書き入れる場合は、「二字削除一字加入」または、「二字抹消一字加入」と記載します。

#### ○契印

契約書などの書類が二枚以上になる場合、それが同一の書類であること、一定の順序でとじられていることを明らかにするために、各ページとページの間に押す印を契印といいます。 契印を押すのはその書類の一部が抜き取られ、入れ替えられることを防ぐ目的があります。 契印に用いる印鑑は、その書類に記名(署名)押印したものと同じものでなければなりません。 当事者が二人以上いる場合は全員が契印します。

## ○割印

二通以上の独立した文書が、同一内容であること、あるいは、何らかの関連のある文書であることを明らかにするために押される印を割印といいます。たとえば、同じ内容の契約書を当事者が各一通づつ所有する場合、この二通の契約書の間に押印することで、この二つの契約書が、同時に作成されたことが明らかになります。しかし、この割印という言葉は、契印と同義語として使われることもあります。

印鑑はんこ"これだけ"法律常識 古山隆 著より

## 定年が65歳に?

高年齢者雇用安定法という法律があって、この法律の改正が行われて、平成18年4月1日から施行されます。厚生労働省の「高年齢者雇用安定法の改正のお知らせ」によると

急速な高齢化の進行等に対応し、高年齢者の安定した雇用の確保等を図るため、事業主は、

- (1) 定年の引上げ⇒(定年を65歳まで引き上げる)
- (2) 継続雇用制度の導入、

## (3) 定年の定めの廃止⇒(ずっと働き続けてもらう)

のいずれかの措置を講じなければならないこととするとともに、高年齢者等の再就職の促進に関する措置を充実するほか、定年退職者等に対する臨時的かつ短期的な就業等の機会の確保に関する措置の充実を図ることを内容とする改正高年齢者雇用安定法が平成16年6月5日に成立し、平成16年12月1日から施行(高年齢者の安定した雇用の確保等を図るため措置については平成18年4月1日から施行)されます。

ただし(1)と(2)については、来年4月からいきなり65歳というのではなく、以下のように62歳から65歳まで段階的に引き上げてもよいということになっています。

平成18年4月から平成19年3月 62歳

平成19年4月から平成22年3月 63歳

平成22年4月から平成25年3月 64歳

平成25年4月から

65歳

(1)~(3)のオプションの中で、多くの企業が選択しようとしているのは(2)の継続雇用制度ではないかと言われています。これは従業員が希望すれば60歳定年後も引き続き雇用する制度です。しかし注意しなければならないのは、労使協定に基づく一定の基準があれば再雇用しなくていいということと、継続雇用後の労働条件、例えば賃金や身分・職種を変更することができることです。

いずれのオプションになったとしても定年が65歳になることは多くの人にとって、特に定年まじかの団塊の世代にとって、老後の生活設計を支援するものになるといえます。例えば昭和22年5月生まれで今年57歳の男性会社員は、60歳から63歳の4年間厚生年金は報酬比例部分だけで月に10万円出ればいい方ということになります。これがこの法律が施行されると、60歳になるのが平成20年だから、少なくとも63歳までは働き続けることができ、収入が確保できるようになります。但し、継続雇用で賃金が下がるケースが多くなると思われます。だが雇用保険に高年齢継続雇用給付というのがあって、賃金が60歳時点の75%未満に低下した場合、一定の給付金が出る仕組みがあります。他方で、60代で給料がでれば厚生年金の報酬比例部分はその金額によって削られ、在職老齢年金になります。つまり給料と高年齢継続雇用給付と在職老齢年金の三つ併せた収入がどのくらいになるかを考えて、60歳台前半の生活設計を立てる必要がある。

来年4月まで1年を切っているので、企業の対応はこれから具体化すると思うので、自分の勤め先の企業の対応に注目し、老後の生活設計を再検討しておきたいものです。佐賀県は、どうなるのでしょうかね?

(参考文献:ライフプラン倶楽部代表 CFP 伊藤 宏一)

(参考文献:厚生労働省の高年齢者雇用安定法の改正のお知らせ)

なお、改正高年齢者雇用安定法Q&AのURLは、

(http://www.mhlw.go.jp/general/seido/anteikvoku/kourei2/ga/index.html) です。

## ○ 九 州 の 花 火 大 会

開催地	花火大会名	開催日	打上数
福岡・北九州市門司区	第18回 関門海峡花火大会	8月13日	13,000 発
福岡・福岡市中央区	第 43 回 西日本大濠花火大会	8月1日	6,000 発
福岡・久留米市	筑後川花火大会	8月5日	18,000 発
佐賀・唐津市	第 53 回 九州花火大会	7月27日	約 3,000 発
熊本・八代市	やつしろ全国花火競技花火大会	10月15日	約 10,000 発
熊本・玉名市	玉名納涼花火大会	8月5日	約 8,000 発
宮崎・宮崎市	第 57回 みやざき納涼花火大会	8月6日	5,000 発
宮崎・都城市	第16回 ウエルネス都城花火大会	8月20日(予定)	10,000 発予定

※行かれる時は、事前に確認の上、時間にゆとりを持ってお出かけください。

□お詫び:第18回研究大会分散会記録を佐事研ホームページに掲載しましたが、間違って実名を掲載してしまいました。誠に申し訳ありませんでした。お詫びいたします。 事務局長 鮎川